

新型コロナウイルス感染、重症化を防ぐ歯科医療!!

新型コロナウイルス感染症が拡大して、世界的なパンデミックを引き起こして、世界中が非日常の生活を強いられています。

このような状況の中、北九州市民の皆様も 歯科医院への受診を控えておられるのかもしれませんが。

市民の皆様にとりましては「**歯科治療**」はご自身の健康、生命を守る重要な医療行為です。

約 100 年前のスペイン風邪（インフルエンザ H1N1 型）による世界的なパンデミックでは、5 億人が罹患して、死者数は推定 1,700~5,500 万人にも及びました。

この時、歯科感染症（むし歯、歯周病等）がある患者さんは、72%の人がインフルエンザに感染し、重篤になる人も多く、逆に、歯科感染症が無かった患者さんが罹患したのは、32%であったとの報告があります。

近年、様々な学者の研究でも、「適切な歯磨きと口腔ケア」でインフルエンザの発症率が 10 分の 1 に減少する事が、科学的にも、疫学的にも実証されています。歯科感染症があり、口腔内細菌が多い人はインフルエンザに罹患しやすく、重篤化しやすいのです。

ウイルスが増殖するのは、自身の蛋白分解酵素の力と、不潔な口腔内に存在する細菌(特に、歯周病菌、ブドウ球菌等) が作る別の蛋白分解酵素の助けを借りて、この二つの力で全身に感染拡大を引き起こします。

新型コロナウイルスの感染、増殖も、現時点では同様と考えられています。

従いまして、「**新型コロナウイルス感染、重症化を防ぐ**」ためには

- ① 口腔内を清潔に保つ事が、新型コロナウイルス感染症の予防や重篤化を防ぎます。
- ② 口腔内の細菌をコントロールする事により、炎症性腸疾患を予防し、腸内細菌による免疫機能が向上します。
- ③ より良い口腔の働き（噛む力、飲み込む力等）を維持する事により、バランスの良い食事が出て、免疫力を高めます。
- ④ 高齢者に多い誤嚥性肺炎を予防する事で、新型コロナウイルス感染症による肺炎の重篤化を防げます。

それから、「歯科治療で新型コロナウイルスに感染するのではないか?」と、ご心配されている患者さんもいらっしゃると思います。

歯科医療は常に、飛沫だけではなく、患者さんの体液（唾液、血液）に直接触れますので、手洗い、消毒等、徹底した感染予防対策（厚生労働省が勧める標準予防策）を講じています。

今回も、全国の歯科医療機関では、患者さんへの感染の事例は報告されていません。

今後とも、本会会員は、市民の皆様へ安全・安心で良質な歯科医療を提供いたします。

また、現在、歯科医療機関では、「密な状況」を避けるように、予約調整等配慮しています。来院不可能な患者さんには、電話、オンライン(パソコンやスマホ等)での受診も可能になりました。

最後に、ご存知のように、歯科疾患は全身の病気にも大いに関与しています。歯科治療を中断すると悪化する歯科疾患や全身疾患もありますので、

歯科治療の可否判断は「かかりつけ歯科医」等に、電話で相談してください。

**市民の皆様 今こそ 適切な歯科治療を受けて、
新型コロナウイルス感染症に打ち克ちましょう!!**